

第21回ケアマネジメント  
群馬フォーラム in 東毛  
(一般社団法人 群馬県介護支援専門員協会)

企画概要

《大会テーマ》

「老いて生まれる価値」  
ケアマネジャーにとっての理念と技術  
～変わりゆくものと変わらないもの～



ケアマネ群馬

2026年6月21日(日)

美喜仁桐生文化会館(桐生市市民文化会館)

主 催：一般社団法人群馬県介護支援専門員協会（会長 大澤 誠）

共 催：桐生市

大 会 長：小沼 説雄（一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 理事）

## <はじめに>

2004年度から始まった、一般社団法人群馬県介護支援専門員協会主催の「ケアマネジメント群馬フォーラム」は、群馬県でのケアマネジメントにおける学術研修の場であり、また交流の場として非常に重要かつ有用なイベントとして定着しており、県内外からも注目されております。

さて、ケアマネジメント群馬フォーラムは県内3ブロック（北・中毛、東毛、西毛）で毎年持ち回りにて開催しておりますが、2021年度～2023年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けオンラインでの開催でした。2024年度からは再び対面方式での開催となりました。

2025年度は東毛ブロックの担当でしたが、ケアマネジメント群馬フォーラムの開催時期が年度末になることが多く、時期を調整するため2025年度は休止とし、2026年度に東毛ブロック担当で開催することと致しました。

## <ケアマネジメント群馬フォーラムとは>

### ①学術研修の場です

ケアマネジメント実践に関する総合的かつ横断的な話題や最新の知識を学ぶこと、そして事例の検討などを通して、介護支援専門員個々の資質やスキルの向上を図ることを最大の目的とします。

### ②交流の場です

フォーラムは、県内3ブロック（北・中毛、東毛、西毛）の持ち回り開催とし、開催地の地域の皆様を中心として、県内全体の交流の場となっています。

### ③多（他）職種協働を進めるための啓発の場です

多職種協働の要はケアマネジャーといえます。多職種の参加を得て、ケアマネジメントや多職種協働チームケアの重要性の啓発を図っていくこともフォーラムの重要な目的です。

## <開催概要>

- ・主 催 者：一般社団法人群馬県介護支援専門員協会（代表者：会長 大澤 誠）

住 所：群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬社会福祉総合センター4階  
群馬県社会福祉協議会施設福祉課内

共 催：桐生市

- ・大 会 長：小沼 説雄（一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 理事）

- ・開催日程：2026年6月21日（日）10:00～ 県民公開講座  
13:30～ ケアマネジメント群馬フォーラム

- ・会 場：美喜仁桐生文化会館（桐生市市民文化会館）

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町2-5 桐生市市民文化会館

- ・基本コンセプト：

これまでのフォーラムが受け継いできた「学術研修の場」「交流の場」「啓発の場」という基本コンセプトを大切にしながら、1年間の準備期間を設けて「シン・ケアマネジメント群馬フォーラム」を確立できるような大会を目指しています。

記念講演を「県民公開講座」に置き換え、一般社団法人として県民の皆さまに対する普及啓発の機会をお届けします。また、開催時期を年度末から6月に変更することで、「定時総会」も同日開催いたします。県内のケアマネジャーの皆さまが一堂に会し、学びと交流、そして新たな出会いの機会となる、そのようなフォーラムにしていきたいと考えております。

- ・テ マ：「老いて生まれる価値」 ケアマネジャーにとっての理念と技術  
～変わりゆくものと変わらないもの～

### **県民公開講座（80分）**

演題：「老いて生まれる価値」を考える～ケアする社会を作るために～

講師：ジャーナリスト・元NHKアナウンサー 町永俊雄 先生

### **一般社団法人群馬県介護支援専門員協会 定時総会（45分）**

議題：令和7年度事業報告について／決算について

令和8年度事業計画（案）について／予算（案）について

### **ケアマネジメント群馬フォーラム（分科会）（150分）**

※分科会には定員があり、ご希望に沿えない場合もございます。ご了承いただけますと幸いです。

#### **<第1分科会>**

テーマ：風水害24

会場：スカイホールB

定員：30名

座長：災害対策委員長 中島麻衣子

講師：群馬県社会福祉協議会 鈴木伸明 氏

#### **<第2分科会>**

テーマ：実践報告（事例報告）

会場：スカイホールA

定員：100名

座長：学術研修委員長 須田和也

発表者：11事例程度（発表8分・質疑3分）（予定）

#### **<第3分科会>**

テーマ：事例検討会（群馬方式）

会場：第1会議研修室

定員：30名

座長：総務財政委員長 坂井崇

講師：安藤繁 氏

事例提供者：（調整中）

#### **<第4分科会>**

テーマ：事例検討会（桐生見える事例検討会）

会場：第2会議研修室

定員：30名

座長：桐生支部長 渡辺幸恵

講師：桐生見える事例検討会

事例提供者：（調整中）

#### **<第5分科会>**

テーマ：施設ケアマネジャー分科会

会場：和室

定員：15名

座長：副会長 松沢斉

伊勢崎佐波支部長 島田幸治

- ・参加費：会員・賛助会員 2,000 円  
非会員 10,000 円  
※申し込み時に入会手続きで、入会金免除の上、年会費 4,000 円+参加費 2,000 円  
で申し受けます)  
お弁当 1,000 円（希望者のみ）
- ・申込み：【会員】Peatix 申し込み及び支払い ※手数料は無料  
FAX 申し込み ※支払いは振り込み ※手数料は振り込み者負担  
【県民】Google フォーム・FAX 申し込み（県民公開講座のみ）
- ・申込み締切：**令和 8 年 4 月 30 日（木）必着**
- ・共 催：桐生市
- ・後 援：（予定）
 

群馬県、群馬県社会福祉協議会、群馬県医師会、群馬県歯科医師会、群馬県看護協会、群馬県作業療法士会、群馬県理学療法士会、群馬県薬剤師会、群馬県老人保健施設協会、群馬県老人福祉施設協議会、群馬県柔道整復師会、群馬県介護福祉士会、群馬県社会福祉士会、群馬県訪問看護ステーション連絡協議会、群馬県鍼灸師会、群馬県歯科衛生士会、群馬県栄養士会、群馬県ホームヘルパー協議会、群馬県言語聴覚士会、群馬県地域密着型サービス連絡協議会、群馬県医療ソーシャルワーカー協会、認知症の人と家族の会群馬県支部、群馬県在宅医療支援診療所連絡会、上毛新聞社、読売新聞東京本社前橋支局、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、群馬テレビ、エフエム群馬  
みどり市、桐生市医師会、伊勢崎佐波医師会、太田市医師会、館林市邑楽郡医師会
- ・抄録集：1,200 部作製予定（印刷会社 ラクスル）  
表紙：両面カラー、表紙光沢紙少し厚手 本文：カラー、普通紙標準 64 ページ  
予算想定 25~26 万円（9 営業日出荷の場合）  
※広告集については、別刷りで作製も調整する

- ・事業規模（県民公開講座含む）  
【収入（見込み）】※詳細は予算書を参照

参加費収入（会員）2,000 円×150 名	：	300,000 円
参加費収入（非会員）10,000 円×10 名	：	100,000 円
群馬県社会福祉協議会社会福祉振興基金	：	200,000 円
協賛金収入（広告掲載）	：	1,000,000 円以上
ブース出展収入	：	50,000 円
合 計：		1,650,000 円

・タイムテーブル（予定）

<前日>

14:00～	スタッフ集合・ミーティング
14:30～	会場準備
18:00～	前夜祭

<当日>

9:00～	スタッフ集合・ミーティング
9:30～	受付開始
10:00～10:05	県民公開講座・開会 会長挨拶
10:05～11:15 (70分)	【記念講演（県民公開講座）】 「老いて生まれる価値」を考える～ケアする社会を作るために～（仮） ジャーナリスト・元 NHK アナウンサー 町永俊雄 先生
11:15～11:25 (10分)	質疑応答
11:25～11:35	ケアマネジャーのお仕事紹介（仮）
11:35～	県民公開講座・閉会
11:35～11:45	休憩・会場準備
11:45～12:30 (45分)	【定時総会】 会長挨拶、来賓挨拶 令和7年度事業報告について／決算報告について 令和8年度事業計画（案）について／予算（案）について
12:30～13:30	お昼休憩
13:30～16:00 (150分)	【ケアマネジメント群馬フォーラム（分科会）】 第1分科会：風水害24 第2分科会：実践報告（事例報告） 第3分科会：事例検討会（群馬方式） 第4分科会：事例検討会（桐生見える事例検討会） 第5分科会：施設ケアマネジャー分科会
16:00～16:15	移動・休憩（※小ホールにて動画上映（予定））
16:15～16:25	情報提供 群馬県老人福祉施設協議会より 「養護老人ホーム・軽費老人ホームについて」
16:25～	閉会式 大会長挨拶 時期大会長（実行委員長）引継ぎ式
16:35～	事務連絡
16:40	閉会
16:45～	会場片付け

※個々のプログラムについては未定の部分があり、今後変更する可能性があります。